

RX25x0 M1/M2, TX2560 M1/M2 オンボードCNA  
(PY-LA3A2U, PYBLA3A2U, PY-LA3A2U2, PYBLA3A2U2)



## 環境設定シート (UEFI) –ハードウェア編–

### 本書の構成

- A. 対象オンボードCNAの選択  
Divices Listから対象オンボードCNAを選択します。

---

- B. Main メニュー  
Multichannel Mode, Global SRIOV設定を記録します。

---

- C. Port Management 設定シート  
Port 設定を記録します。

---

- D. Personality 設定シート  
オンボードCNAのPersonality 設定を記録します。

---

- E.-F. Controller Configuration non UMC / UMC 設定シート  
オンボードCNAのController設定を記録します。

---

- G. NIC Configuration non UMC 設定シート  
オンボードCNAのNIC設定を記録します。

---

- H. 障害連絡シート  
障害が発生した場合にサーバの状態を記入するシートです。

### ■製品の呼び方

本文中の製品名称を、次のように略して表記します。

製品名称	本文中の表記	
PRIMERGY RX25x0 M1/M2, TX2560 M1/M2 オンボードCNA	オンボードCNA	LoM
Multichannel Mode	UMC (Universal MultiChannel mode)	

### ■ファームウェアについて

本書は以下のオンボードCNA ファームウェア版数に準拠して記述しています。

11.1.172.23, 11.2.1194.23, 11.2.1194.30

### ■設定の初期化

本製品に対し設定変更を行う場合は、オンボードCNAの設定を初期化(Erase Configurationを実行)した後に各設定変更を行ってください。

### ■商標

記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。  
その他の各製品は、各社の著作物です。

## A. 対象オンボードCNA選択

オンボードCNAの設定値を記録しておきます。

オンボードCNAの搭載数に応じて、次の表をコピーして記録してください。

ご購入時の設定値から設定を変更していない場合は、「( )ご購入時設定を変更していない」にレを付けてください。  
設定を変更した場合は、「設定値」欄の( )内に レ を付けてください。

UEFI Device Listを以下の方法で表示します。

POST 中、【F2】キーを押して、本体装置のBIOS Menuを表示させてください。

本体装置のBIOS Menuを起動する前にシステムが起動した場合は、【Ctrl】+【Alt】+【Del】キーを押して、システムを再起動してください。

注) 本体装置のUEFI mode起動については、各本体装置のマニュアルを参照してください。

BIOS Menuから、「Advanced」タブを選択すると、下記サンプルの様にDevice Listが表示されます。

【例】

- ▶ iSCSI Configuration
- ▶ Emulex 10G NIC: Bus:Dev:Func xx:x:0 - 00:xx:xx:xx:xx:xx
- ▶ Emulex 10G NIC: Bus:Dev:Func xx:x:1 - 00:xx:xx:xx:xx:xx

オンボードCNAは、Devices Listに以下の様に表示されます。

Emulex 10G NIC: Bus: Dev: Func xx:x:x - 00:xx:xx:xx:xx:xx (xx部分には任意の値が入ります)

Mainメニューでは、以下の様に表示されます。

Emulex OC114000-LOM

Bus番号を確認し、対象オンボードCNAを選択してください。

Mainメニューが起動します。

### ■Devices Listメニュー

オンボードCNAの設定値を記録しておきます。

オンボードCNAの搭載数に応じて、次の表をコピーして記録してください。

設定を変更した場合は、「選択オンボードCNA」欄の[ ]内に対象オンボードCNAの値を記入してください。

対象オンボードCNA	選択オンボードCNA
Emulex 10G NIC: Bus: Dev: Func xx:x:0 00:xx:xx:xx:xx:xx	Bus [ ] Dev [ ] Func 0
Emulex 10G NIC: Bus: Dev: Func xx:x:1 00:xx:xx:xx:xx:xx	Bus [ ] Dev [ ] Func 1

\* Func 0/1がオンボードCNAのPort 0/1に対応しています。

## B. Mainメニュー

オンボードCNAの設定値を記録します。

オンボードCNAの搭載数に応じて、次の表をコピーして記録してください。

ご購入時の設定値から設定を変更していない場合は、「( )ご購入時設定を変更していない」にレを付けてください。

設定を変更した場合は、「設定値」欄の( )内にレを付けてください。

【注意】 Multichannel Mode, Global SRIOV, Port Management, Personality値を変更した場合は、本体装置を再起動してください

### B.1 Func 0 を選択した場合

#### ■Main メニュー

( ) ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Firmware Version *4	: 11.1.172.23	
IPL Version	: LS2FFTE0 *3	
EFI Driver Version *5	: 11.1.172.3	
Bus:Device:Function	: xx:xx:0	
Link Speed	: 10 Gbps	
Multichannel Mode *1	: Disable	( )Disable ( )Enable
Global SRIOV	: Disable	( )Disable ( )Enable
▶ Controller Configuration	:	
▶ Port Management *2	:	
▶ Personality	:	
▶ NIC Configuration	:	
▶ Emulex Flash Update Util	:	
Port Identification		
Erase Configuration		

\*1: [MultiChannel]を[Enable]に選択した場合、[Global SRIOV]メニューは表示されません。

\*2: [Port Management]は、Func 0以外では設定変更できません。

\*3: PY-LA3A2U2/PYBLA3A2U2の場合、LS2FFJS1と表示されます。

\*4: ご使用のFirmware Versionにより、11.1.172.23、11.2.1194.23あるいは11.2.1194.30と表示されます。

\*5: ご使用のFirmware Versionにより、11.1.172.3あるいは11.2.1193.49と表示されます。

### B.2 Func 1 を選択した場合

#### ■Main メニュー

設定項目	ご購入時設定	備考
Firmware Version	: 11.1.172.23 *3	
IPL Version	: LS2FFTE0 *2	
EFI Driver Version	: 11.1.172.3	
Bus:Device:Function	: xx:xx:1	
Link Speed	: 10 Gbps	
Multichannel Mode *1	: [Disable]	
Global SRIOV *1	: [Disable]	
▶ Controller Configuration	:	
▶ Personality	:	
▶ NIC Configuration	:	
▶ Emulex Flash Update Util	:	
Port Identification		
Erase Configuration		

\*1: [MultiChannel]および[Global SRIOV]は、Func 0側で設定変更します。

\*2: PY-LA3A2U2/PYBLA3A2U2の場合、LS2FFJS1と表示されます。

\*3: ご使用のFirmware Versionにより、11.1.172.23、11.2.1194.23あるいは11.2.1194.30と表示されます。

# C. Port Management 設定シート

オンボードCNAの設定値を記録します。

オンボードCNAの搭載数に応じて、次の表をコピーして記録してください。

ご購入時の設定値から設定を変更していない場合は、「( )ご購入時設定を変更していない」にレを付けてください。  
設定を変更した場合は、「設定値」欄の( )内に レ を付けてください。

【注意】 Port Management値を変更した場合は、[Save Port States]を選択し、本体装置を再起動してください。

## C.1 Func 0 を選択

### ■Port Management サブメニュー

( ) ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Port 0	: [Enable]	( )Disable ( )Enable
Port 1 *1	: [Enable]	( )Disable ( )Enable
Save Port States		

\*1: Port 1を[Disable]に選択した場合、再起動後のDevices ListにPort 1は表示されません。

## D. Personality 設定シート

オンボードCNAの設定値を記録します。

オンボードCNAの搭載数に応じて、次の表をコピーして記録してください。

ご購入時の設定値から設定を変更していない場合は、「( )ご購入時設定を変更していない」にレを付けてください。

設定を変更した場合は、「設定値」欄の( )内にレを付けてください。

【注意】 Personality値を変更した場合は、[Save]を選択し、本体装置を再起動してください。

### D.1 Func 0 を選択した場合

#### ■Personality メニュー

( ) ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Personality Selection *1	[NIC]	( )NIC ( )iSCSI ( )FCoE ( )NIC+RoCE ( )Custom
NIC + RoCE *2	[RoCE-2]	( )RoCE-2 ( )RoCE-1
Function 0 *3	[NIC]	
Function 2 *3 *1	[NONE]	( )iSCSI ( )FCoE ( )NONE
Function 4 *3 *1	[NONE]	( )iSCSI ( )FCoE ( )NONE
Save		

\*1: FCoEは未サポートです。FCoEを選択しないでください。

\*2: [Personality Selection]で[NIC+RoCE]を選択した場合は表示されます。

\*3: [Personality Selection]で[Custom]を選択した場合は表示されます。

### D.2 Func 1 を選択した場合

#### ■Personality メニュー

( ) ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Personality Selection *1	[NIC]	( )NIC ( )iSCSI ( )FCoE ( )NIC+RoCE ( )Custom
NIC + RoCE *2	[RoCE-2]	( )RoCE-2 ( )RoCE-1
Function 1 *3	[NIC]	
Function 3 *3 *1	[NONE]	( )iSCSI ( )FCoE ( )NONE
Function 5 *3 *1	[NONE]	( )iSCSI ( )FCoE ( )NONE
Save		

\*1: FCoEは未サポートです。FCoEを選択しないでください。

\*2: [Personality Selection]で[NIC+RoCE]を選択した場合は表示されます。

\*3: [Personality Selection]で[Custom]を選択した場合は表示されます。

# E. Controller Configuration (non UMC) 設定シート

オンボードCNAの設定値を記録します。

オンボードCNAの搭載数に応じて、次の表をコピーして記録してください。

ご購入時の設定値から設定を変更していない場合は、「( )ご購入時設定を変更していない」にレを付けてください。

設定を変更した場合は、「設定値」欄の( )内にレを付けてください。

Main メニューで、[Multichannel Mode]を[Disable]に選択します。

【注意】設定を変更した場合は、[Save Configuration]を選択してください。

## E.1 Func 0 を選択した場合

### ■ Controller Configurationメニュー

表示項目	備考
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ View Configuration *1</li> <li>▶ Configure SRIOV *2</li> </ul> <p>Save Configuration</p>	

\*1: [View Configuration]は、現在のPortの状態が表示されます。

\*2: [Configure SRIOV]は、Main メニューで[Global SRIOV]を[Enable]設定した場合、表示されます。

### ■ Configure SRIOVサブメニュー

( )ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Function 0	Enable	( )Disable ( )Enable
NIC Mode *1	NIC Only Profile	( )NIC Only Profile ( )NIC・ETS Disabled

\*1: [Personality Selection]で、[NIC]を選択した場合、設定可能です。

## E.2 Func 1 を選択した場合

### ■ Controller Configurationメニュー

表示項目	備考
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ View Configuration *1</li> <li>▶ Configure SRIOV</li> </ul> <p>Save Configuration</p>	

\*1: [View Configuration]は、現在のPortの状態が表示されます。

\*2: [Configure SRIOV]は、Main メニューで[Global SRIOV]を[Enable]設定した場合、表示されます。

### ■ Configure SRIOVサブメニュー

( )ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Function 1	Enable	( )Disable ( )Enable
NIC Mode *1	NIC Only Profile	( )NIC Only Profile ( )NIC・ETS Disabled

\*1: [Personality Selection]で、[NIC]を選択した場合、設定可能です。

## F. Controller Configuration (UMC) 設定シート

オンボードCNAの設定値を記録します。

オンボードCNAの搭載数に応じて、次の表をコピーして記録してください。

ご購入時の設定値から設定を変更していない場合は、「( )ご購入時設定を変更していない」にレを付けてください。

設定を変更した場合は、「設定値」欄の( )内に レ を付けてください。

Main メニューで、[Multichannel Mode]を[Enable]に選択します。

【注意】設定を変更した場合は、[Save Configuration]を選択してください。

### F.1 Func 0 を選択した場合

#### ■ Controller Configurationメニュー

表示項目	備考
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ View Configuration *1</li> <li>▶ Configure Bandwidth</li> <li>▶ Configure LPVID</li> </ul> <p>Save Configuration</p>	

\*1: [View Configuration]は、現在のPortの状態が表示されます。

#### ■ Configure Bandwidthサブメニュー

( )ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Configure Minimum Bandwidth		
Function 0	25	[ ]
Function 2	25	[ ]
Function 4	25	[ ]
Function 6	25	[ ]
Function 8 *1	0	[ ]
Function 10 *1	0	[ ]
Function 12 *1	0	[ ]
Function 14 *1	0	[ ]
Configure Maximum Bandwidth		
Function 0	100	[ ]
Function 2	100	[ ]
Function 4	100	[ ]
Function 6	100	[ ]
Function 8 *1	0	[ ]
Function 10 *1	0	[ ]
Function 12 *1	0	[ ]
Function 14 *1	0	[ ]

\*1: [Personality Selection]で、[NIC], [iSCSI], [FCoE]を選択した場合、設定はできません。

## ■ Configure LPVIDサブメニュー

( ) ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Function 0	0	[ ]
Function 2	0	[ ]
Function 4	0	[ ]
Function 6	0	[ ]
Function 8 *1	0	[ ]
Function 10 *1	0	[ ]
Function 12 *1	0	[ ]
Function 14 *1	0	[ ]

\*1: [Personality Selection]で、[NIC], [iSCSI], [FCoE]を選択した場合、設定はできません。



## F.2 Func 1 を選択した場合

### ■ Controller Configurationメニュー

表示項目	備考
<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ View Configuration *1</li> <li>▶ Configure Bandwidth</li> <li>▶ Configure LPVID</li> </ul> <p style="text-align: center;">Save Configuration</p>	

\*1: [View Configuration]は、現在のPortの状態が表示されます。

### ■ Configure Bandwidthサブメニュー

( ) ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Configure Minimum Bandwidth		
Function 1	25	[ ]
Function 3	25	[ ]
Function 5	25	[ ]
Function 7	25	[ ]
Function 9 *1	0	[ ]
Function 11 *1	0	[ ]
Function 13 *1	0	[ ]
Function 15 *1	0	[ ]
Configure Maximum Bandwidth		
Function 1	100	[ ]
Function 3	100	[ ]
Function 5	100	[ ]
Function 7	100	[ ]
Function 9 *1	0	[ ]
Function 11 *1	0	[ ]
Function 13 *1	0	[ ]
Function 15 *1	0	[ ]

\*1: [Personality Selection]で、[NIC], [iSCSI], [FCoE]を選択した場合、設定はできません。

### ■ Configure LPVIDサブメニュー

( ) ご購入時設定を変更していない

設定項目	ご購入時設定	設定値
Function 1	0	[ ]
Function 3	0	[ ]
Function 5	0	[ ]
Function 7	0	[ ]
Function 9 *1	0	[ ]
Function 11 *1	0	[ ]
Function 13 *1	0	[ ]
Function 15 *1	0	[ ]

\*1\*1: [Personality Selection]で、[NIC], [iSCSI], [FCoE]を選択した場合、設定はできません。

# G. NIC Configuration (non UMC) 設定シート

オンボードCNAの設定値を記録します。

オンボードCNAの搭載数に応じて、次の表をコピーして記録してください。

ご購入時の設定値から設定を変更していない場合は、「( )ご購入時設定を変更していない」にレを付けてください。

設定を変更した場合は、「設定値」欄の( )内にレを付けてください。

Main メニューで、[Multichannel Mode]を[Disable]に選択します。

【注意】設定を変更した場合は、[Save]を選択してください。

## G.1 Func 0 を選択した場合

### ■NIC Configurationメニュー

( )ご購入時設定を変更していない

表示項目		設定値
PXE Boot	[Enable]	( )Disable ( )Enable
Virtual LAN Mode	[Disable]	( )Disable ( )Enable
Virtual LAN ID *1	1	[ ]
Virtual LAN Priority *1	0	[ ]
Save		

\*1: [Virtual LAN Mode]を[Enable]設定した場合、設定可能です。

## G.2 Func 1 を選択した場合

### ■NIC Configurationメニュー

( )ご購入時設定を変更していない

表示項目		設定値
PXE Boot	[Enable]	( )Disable ( )Enable
Virtual LAN Mode	[Disable]	( )Disable ( )Enable
Virtual LAN ID *1	1	[ ]
Virtual LAN Priority *1	0	[ ]
Save		

\*1: [Virtual LAN Mode]を[Enable]設定した場合、設定可能です。



---

**RX25x0 M1/M2, TX2560 M1/M2 オンボードCNA  
PY-LA3A2U, PYBLA3A2U**

**環境設定シート(UEFI)  
CA92344-1690-03**

**発行日 2018年1月  
発行責任 富士通株式会社**

---

- 本書の内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- 本書に記載されたデータの使用に起因する、第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。